

Investigation research

調査研究

障害のある児童生徒等の 教育の総合的情報提供体制における コンテンツの充実・普及方策に関する 実際的研究

(平成17年度～18年度)

中間報告書

独立行政法人
国立特殊教育総合研究所

特殊研B－199

調査研究

障害のある児童生徒等の教育の総合的情報提供体制における

コンテンツの充実・普及方策に関する実際的研究

(平成17年度～平成18年度)

中間報告書

独立行政法人

国立特殊教育総合研究所

中間報告書について

本中間報告書は、調査研究「障害のある児童生徒等の教育の総合的情報提供体制におけるコンテンツの充実・普及方策に関する実際的研究」の平成17年度の実施内容を、中間のまとめとして整理したものです。

本調査研究は、平成16年度に実施されたプロジェクト研究「障害のある児童生徒等の教育の総合的情報提供体制の構築と活用に関する実際的研究」の成果を踏まえて、さらに継続的な取組が必要と考えられる課題について検討を行うために、平成17年度・18年度の2カ年計画で実施しているものです。

これらの取組の成果が、障害のある子どもの教育に関する情報提供体制の一層の充実に寄与することができればと願っています。

本研究を実施するにあたり、研究協力者、研究協力機関の皆様をはじめご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。

研究代表者 渡邊 章（教育研修情報部・総括主任研究官）

サブリーダー 小野龍智（教育研修情報部・主任研究官）

中村 均（教育研修情報部・総合研究官，教育研修情報部長）

中澤恵江（教育支援研究部・総括主任研究官）

渡辺哲也（教育支援研究部・主任研究官）

目 次

研究体制

| | |
|--|----|
| 第Ⅰ章 研究の目的と概要 | 1 |
| 第Ⅱ章 障害のある児童生徒等の教育に関するコンテンツの充実・普及方策の検討 | 3 |
| 教育委員会，教育センター・特殊教育センターにおける Web による情報提供に関する調査 | 5 |
| 第Ⅲ章 特殊教育関連機関 Web サイトのアクセシビリティ調査 | 13 |
| 第Ⅳ章 インターネットを利用した情報教育の講習会について | 17 |
| 第Ⅴ章 盲ろう重複障害の研修会の在り方について | 22 |
| 資 料 ATACカンファレンス2005でのポスターセッション | 26 |

調査研究
障害のある児童生徒等の教育の総合的情報提供体制における
コンテンツの充実・普及方策に関する実際的研究

研究体制

所内研究分担者

渡邊 章 (教育研修情報部・総括主任研究官) (研究代表者)
小野龍智 (教育研修情報部・主任研究官) (サブリーダー)
中村 均 (教育研修情報部・総合研究官, 教育研修情報部長)
新井千賀子 (企画部・研究員) (～平成17年9月)
中澤恵江 (教育支援研究部・総括主任研究官)
渡辺哲也 (教育支援研究部・主任研究官)

研究協力者

島 治伸 (文部科学省・初等中等教育局・特別支援教育課・特殊教育調査官)
中島浩美 (宮崎県教育庁・学校教育課・特殊教育係・指導主事)
滝川国芳 (福井県教育庁・高校教育課・特殊教育グループ・指導主事)
田村順一 (神奈川県立武山養護学校・校長)
木舩憲幸 (福岡教育大学・障害児教育講座・教授)
本田誠三 (北九州市立北九州養護学校・教諭)
福島 勇 (福岡市立養護学校「博多高等学園」・教諭)
長尾公美子 (徳島県立総合教育センター・特別支援課・指導主事)
星 祐子 (筑波大学附属盲学校・教諭)
三科聡子 (横浜訓盲学院・教諭)
新井千賀子 (杏林大学医学部付属病院アイセンター・ロービジョンルーム担当視能力訓練士)
(平成17年10月～)

研究協力機関

福岡教育大学・障害児教育講座及び附属治療教育センター